

# 福祉うちはら

令和5年度 第2回『うちっこ広場』

## みんなで楽しむクリスマス!!



いっしょに踊ろう フラの踊り～♪♪♪



何が当たるかな… ちょっと ドキドキ “お楽しみ抽選会”

昨年度より年三回の予定で実施している『うちっこ広場』ですが、今年度の第2回は令和五年十二月十日にクリスマス会として開催いたしました。  
朗読劇「手袋を買いに」で開会し、アトラクションのフラダンス、谷秋美智子先生のご指導による簡単フラ練習、そしてお楽しみ抽選会と予定通り無事終了。  
参加者は二歳から八十歳代までの方六十五名に加え、ボランティアやスタッフを含め総勢九十八名で、大賑わいでした。なお、有志の方々より多大なご厚志をいただき、景品等にも活用させていただきました。感謝申し上げます。



### 内原ふれあい祭り

令和五年十一月三日（金）に開催された「2023内原ふれあいまつり」は、社協の三支部が協力し、綿あめ、ポップコーン、飲料水の出店を行い、収益金は七千六百二十四円となりました。  
同時に行った赤い羽根共同募金の活動も大いに成功し、来場された皆様のあたたかいご協力や、模擬店出店者からの売上金の一部を寄付いただきました。  
共同募金 六千九百一十一円  
七団体から 五万三千二百円  
皆様のご協力に心より感謝いたします。これらのご寄付は地域福祉の向上のために活用させていただきます。

芳志者（団体及び代表者）	金額
サンナナ会	¥10,000
フレンド	¥10,000
福祉の店しゅうちゃんち代表 大関修右様	¥10,000
農産加工センター「かたくり市」利用組合	¥10,000
内原自然薯研究会	¥1,200
水戸パイパイ栽培研究会	¥2,000
内原ライオンズクラブ代表 清水明夫様	¥10,000

### 令和五年度 歳末たすけあい募金事業

「赤い羽根共同募金」へのご協力、誠にありがとうございます。  
今年度も内原市民センターの協力により、市民センター内での募金箱設置、そして三支部合同でイオンでの街頭募金を行いました。  
内原市民センターの募金では五千三百八十九円、イオンでの街頭募金では二万六千九百四十四円の

### 福祉コミュニティづくり 推進のつどい

茨城県社会福祉協議会が主催する「令和五年度福祉コミュニティづくり推進のつどい」が、令和五年十二月十五日（金）に開催されました。  
内原支部からは四人が参加し、地域社会の発展や連携強化に対する有意義な交流が行われました。



善意あるご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。  
集まった募金は地域福祉事業に活用させていただきます。今後も皆様のご支援に感謝し、地域の福祉向上に向けて努力を続けます。

### 水戸市社会福祉大会にて 受賞

第五十四回水戸市社会福祉大会が令和五年十月十七日に開催され、当支部のメンバーである照井眞理子監事が表彰されました。  
照井眞理子監事は社協役員として、永年、地域福祉の推進において優れた貢献を果たし、その功績が認められ受賞いたしました。

### ご芳志ありがとうございました

#### 寄付金

特別養護老人ホームもみじ館 稲田秀一様

#### 物品寄贈

米 谷津信一様  
今瀬一郎様  
小川卓男様  
未使用葉書（四百一十一枚）匿名  
使用済切手 久保田園男様  
図書券 内原区自治会

これらの温かいご支援は、地域福祉のために有効に活用させていただきます。

**編集後記** 内原社協の事業は、地域の方々の温かいご支援に支えられています。皆様のおかげで、私たちはこの広報誌を制作することができました。心より感謝申し上げます。これからも地域の発展に向けて、皆さまと共に歩んでいけるような情報をお届けしてまいります。



水戸市社会福祉協議会  
内原支部長 坪井 春江

### 「いあわせ」

日頃は、社協内原支部の事業運営及び活動に深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

少子高齢化や核家族化に伴う、住民相互のつながりや人間関係の希薄化、子供を取り巻く課題の多様化等、地域社会における課題が増加しております。当支部では、誰もが安心して暮らせる社会福祉のまちづくりを目指し、関係機関や団体等と連携し、少しでも地域の皆様のお役に立てますよう、活動しているところでございます。

「コロナウィルス感染症」の長期化に伴い、各事業の開催内容の変更等を行いながらの活動ですが、このような時こそ、皆様方のご協力をいただきながら、一つずつ支部事業に取り組んでいきたいと思っております。

具体的な事業の「おしゃべり

サロン」「高年者スポーツ大会」「福寿のつどい」「うちっこ広場」「スクエアステップ」の開催、「募金活動」「内原ふれあいまつり」への参加等を通して、高齢者や障害者、生活困窮者、子供支援等、地域に根差した福祉活動を目指してまいりますので、今後とも皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

### 内原ブロック役員研修

令和六年一月十七日、内原市民センターホールに於いて、「幸せを考えよう」という演題で、地域福祉プロモーター鈴木宏治先生の講演が行われました。

泥棒をする人と、人の悪口（いじめ）を言う人、どちらのほうが罪深いだろうか。盗まれた物は後で購入することができ忘れて行くが、悪口は時が経つても心に残り、時には死ぬ人もいる。どちらの行為が人間として罪が深いかわるかわからないと思う。幸福には三説がある。

「惜福」自らの福を使い尽くさず、工夫をしてより多く



の福を得る。「分福」幸福を人に分け与え周囲を幸福にして、自らの幸福につなげる。「植福」幸せが続くように幸福の種を蒔いておく。自分ばかりが良い思いをして、他人の不幸は知らぬふりでは、本当の幸せはこないと思う。言葉には力がある。大失敗した部下に「なあんだ僕と同じだ、このような時に僕がいるんだ」と言った、部下はどの様に感じただろうか。

この講演を聞き、心が温かくなりました。

理事 青木 英明

### 役員紹介

役職	氏名	新・再任	役職	氏名	新・再任
支部長	坪井 春江	再任	理事	中宮 美恵子	新任
副支部長	富田 祐子	再任	理事	石川 かほる	再任
副支部長	飛田 静子	再任	理事	園部 修治	再任
副支部長	今瀬 一郎	再任	理事	安達 真澄	再任
理事	青木 英明	再任	理事	岡澤 好江	再任
理事	森田 幸二	新任	理事	高丸 千枝	再任
理事	森田 晴美	再任	理事	武石 郁子	再任
理事	幸田 泰子	再任	会計	小川 卓男	再任
理事	猿田 忠悦	新任	会計	谷津 孝子	再任
理事	橋浦 友子	新任	監事	照井 真理子	再任
理事	小松崎 和子	再任	監事	井川 健一	再任
理事	船山 悦子	新任			

任期：令和6年度総会まで

### おしゃべりサロン

『かたくり会』  
(会場) 内原市民センター

おしゃべりサロン『かたくり会』は、毎月第二火曜日の午前中に社協内原支部事業として開催しています。

コロナ感染予防対策のため実施ができなかった時期もありましたが、可能な限り開店。お茶菓子少々とスタッフの入れる抹茶やコーヒー、紅茶、緑茶等々、お好きなものを自由にオーダーできることに加え、おしゃべりや地域で活動されている方たちのアトラクション、ゲームなども楽しみの一つです。

毎回、スタッフも含め二十名から二十五名ほどの参加者で



あらたな知識を吸収中。みなさん真剣です

ほぼ満席状態ですが、今後は会場についての対応を検討していくことになりそうです。うれしい誤算です。

お散歩がてら、参加費百円をポケットに、ぜひご来店ください。お待ちしております。

### 【令和5年実施アトラクションより抜粋】

- ・詩吟、相撲甚句
- ・フラダンス
- ・オカリナ演奏
- ・ウクレレ演奏
- ・講話・折り紙
- ・万華鏡づくり …etc.

開催日：毎月第2火曜日  
10時~11時半  
会場：内原市民センター  
参加費：100円



\* 血圧測定も実施しています

### 高年者スポーツ大会

水戸市社協内原ブロック三支部が毎年一回、持ち回りで主催している大会です。

十月十六日(水)は朝から大雨で実施できるか心配しましたが、九時頃にはすっかり止み、楽しみにしていた「グラウンドゴルフ」の試合が開催されました。選手約五十名が運動場に集い、

一喜一憂する声を楽しみに響き渡っていました。

毎年、このような大会を私たち高齢者のために開催して頂き、練習の励みにもなっています。ありがとうございます。

内原高齢者クラブ会長 高丸 千枝



ナイスショット！  
いきいきはつらつ。何より楽しい！！

### スクエアステップうちはら

「転倒予防」を大きな目途に、毎月、第四金曜日午前十時から開催しています。

内原市民センターのホールにマスイシートを敷き、今瀬指導員の「真似」をしながら、昔遊びの石けりのように足を動かします。続けることで足腰の変化を実感できるので、現在はリピーターの方が大変多い活動です。

動きを覚えながらの脳トレも含め、低下してきた心身の機能向上の一助になっており、どなたでも自由に参加できます。

### 内原地区『福寿の集い』 令和5年9月17日開催



謝辞を述べる招待者代表の根本次男氏 (小林町)

令和5年度の「福寿のつどい」が内原市民センターのホールで開催されました。

当日は招待対象者のうち、31名の方がご来席下さり、高橋市長はじめご来賓の方々や内原中学校ボランティア生徒の皆様、そして社協スタッフ等、総勢70名ほどが一堂に会しました。

アトラクションでは「秀運会」の皆様による民謡演奏に先立ち、筑地町在住の矢口いね様(99歳)による『99歳祝い唄』の民謡独唱があり、参加者一同、大きな感動と“元気の素”をいただきました。

また、水戸市役所「防災危機管理課」職員の方による緊急避難時の自分で組める簡易トイレには多くの関心が寄せられました。



熱唱する矢口いね様



中学生ボランティアの皆さん



備えあれば…憂いなし  
知ることは その“はじめの一歩”